

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的のため償却原価法で評価する。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定率法による。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金は職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。
- (4) リース取引の処理方法  
通常の賃貸借取引に準じた会計処理による。
- (5) 消費税等の会計処理  
税込処理による。

### 3. 会計方針の変更

平成22年度より新会計基準を適用した。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	299,820,000	60,000	0	299,880,000
定期預金	180,000	0	60,000	120,000
小計	300,000,000	60,000	60,000	300,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	22,778,000	5,147,542	366,880	27,558,662
小計	22,778,000	5,147,542	366,880	27,558,662
合計	322,778,000	5,207,542	426,880	327,558,662

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券	299,880,000	0	299,880,000	0
定期預金	120,000	0	120,000	0
小計	300,000,000	0	300,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	27,558,662	0	0	27,558,662
小計	27,558,662	0	0	27,558,662
合計	327,558,662	0	300,000,000	27,558,662

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
車両運搬具	3,769,592	1,028,711	2,740,881
什器備品	9,248,640	5,424,223	3,824,417
電話加入権	74,984	0	74,984
合計	13,093,216	6,452,934	6,640,282

7. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産神奈川県債	300,000,000	307,912,200	7,912,200

8. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
埋蔵文化財調査研究 事業費補助金	茅ヶ崎市	0	11,791,133	11,791,133	0
合計		0	11,791,133	11,791,133	0

9. 重要な後発事象

該当なし。